

日 時 2010年9月28日 18時
場 所 いわき市労働福祉会館

労福協・連合共催「講演会」開催

講師に矢野明宏氏 組合員100名が受講

「高齢者福祉の現状と課題、展望」 ～私たちの果たすべき役割を考える～

9月28日(火)18時よりいわき市労働福祉会館においていわき地区連合会・いわき地区労福協共催による講演会が開催された。冒頭主催者を代表し阿部議長は「今、日本は超高齢者社会に直面し、介護を必要とされる高齢者が急激に増加するなかで、社会全体に色々な変化をもたらしてきている。私たちも生活者の視点から改めて「自助、共助、公助」の在り方をとらえ返す必要がある。また、介護職場におけるいわゆる「過重労働、低賃金」の実態を放置せず、「制度・政策」による働くもののセーフティネットを構築するため連携を強める取り組みが必要である。」と挨拶。NPO地域福祉ネットワークいわき理事の矢野明宏様に「高齢者福祉の現状と課題、展望」について予定時間を超える程、熱くご講演をいただいた。

講演会開催にあたり各労組の皆さんに大変お世話になりました。



司会の淀川事務局次長



開会挨拶の佐藤副議長



主催者代表挨拶の阿部議長



講演する矢野明宏氏



熱心に聞き入る参加者

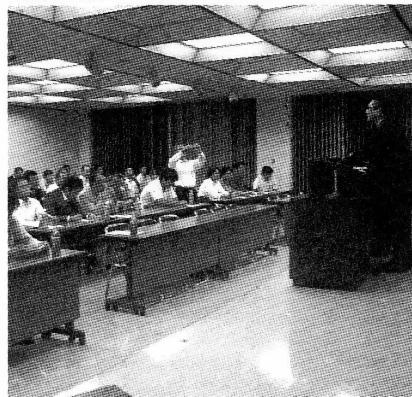


閉会挨拶の新妻議長代行

勤労者の目線で福祉を学ぶ

いわき地区連合会、いわき地区労働福祉協議会主催の講演会は28日夜、市労働福祉会館3階大会議室で開かれた。約100人が参加し、高齢化社会と福祉について学んだ。

講演会は、勤労者の目線で福祉について学ぶことを目的に、介護・福祉事業従事者、支援団体とのネットワーク構築を目指し、初めて企画され



市労働福祉会館で行われた講演会

いわき地区連合会、いわき地区労働福祉協議会主催の講演会は28日夜、市労働福祉会館3階大会議室で開かれた。約100人が参加し、高齢化社会と福祉について学んだ。

講演会は、勤労者の目線で福祉について学ぶことを目的に、介護・福祉事業従事者、支援団体とのネットワーク構築を目指し、初めて企画され

当日は、東日本国際大准教授でNPO法人地域福祉ネットワークいわき

准教授でNPO法人地域福祉ネットワークいわき

理事の矢野明宏さんが講師を務め、「高齢者福祉の現状と課題、展望」私たちの果たすべき役割を考え」と題して話した。

矢野さんは日本の少子高齢化の特徴や高齢者の特徴と課題、介護保険制度の概要、コミュニケーションケア推進の要件と問題点などについて分かりやすく説明した。

いわき民報 2010-9-29

高齢者ケアの将来像学ぶ

連合福島いわきなど福祉講演会

私たちの果たすべき役割を考える」をテーマに講演した。矢野さんは介護保険制度の概要や高齢者ケアの将来像などを分かりやすく解説し、福祉が身近な問題であることを訴えた。

これまでにも年に数回、時局講演会などを開いているが、少子高齢化が進む社会情勢を踏まえ初めて福祉関係に絞った。講演に先立ち地区連合会議長・地区労働福祉協議会長の阿部宏之さんがあいさつした。



高齢者福祉の在り方を考えた講演会

いわき地区連合会と地区労働福祉協議会共催の福祉講演会は二十八日、市労働福祉会館で開かれた。約百人が出席した。

東日本国際大福島環境学部准教授の矢野明宏さんが講師となり、「高齢者福祉の現状と課題、展望」

阿部宏之さんがあいさつした。

福島民報 2010-9-30